

■計画の策定に意見を

ふるさとを愛し、学び続ける人を育てる



▲運動会で力いっぱい綱を引く＝中野方小学校

本市の教育施策は、長期的には「恵那市総合計画」に基づいて、短期的には年度ごとに定める「恵那市教育の方針と重点」に基づいて推進してきました。しかしながら、社会情勢や教育を取り巻く環境が急速に変化している中で、子どもたちの学力や体力の向上、規範意識や社会性の養成、いじめ問題や不登校児童生徒への迅速な対応、家庭や地域での絆づくり、特別支援教育の充実など、教育をめぐる問題もますます複雑化・多様化しており、それらの課題に的確に対応するための取り組みが求められています。

「恵那市教育振興基本計画」は、こうした時代や社会の変化に対応した教育を推進するため、目指す教育の基本理念や基本目標を設定し、その実現に向けて具体的な施策を明示するものです。

□問い合わせ 教育委員会学校教育課 26-2111(内線470)

三学の精神

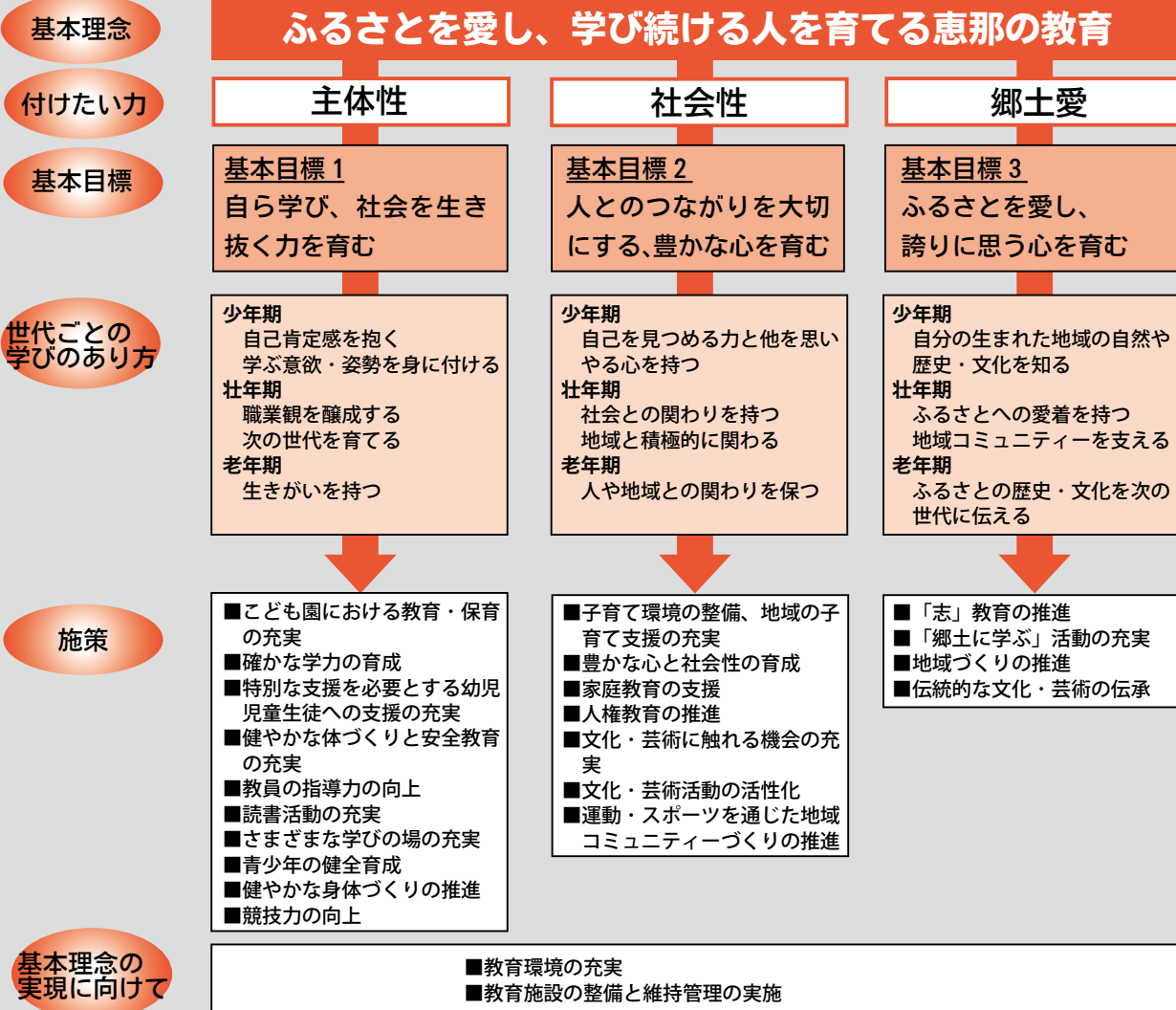
本市では「学ぶことは幸せなり」と、少年期、壮年期、老年期と生涯学び続けることの大切さを説いた郷土の先人、佐藤一斎の「三学の精神」を理念に、子どもも大人も高齢者も、みんな学んで幸せになろうと生涯学び続ける「三学のまち」の実現に向け、「書に学ぶ」「求めて学ぶ」「学んで生かす」の三つの柱の下に、読書に親しみ、学びを広げ、学んだことを地域に生かす「市民三学運動」を推進し

付きたい力

また本市では、子どもたちにとって特に必要な力を「主体性」「社会性」「郷土愛」と捉え、自分が生まれた地域を大切に思い、変化の激しい社会を生き抜く確かな学力と、望ましい人間関係を築く力に身に付け、夢や目標に向かって挑戦することのできる「自分と人とふるさとを愛する恵那の子」を育てることを目標として、幼児教育や学校教育に取り組んできました。

一方、平成18年2月に教育基本法が改正され、初めて生涯学習の理念が明記されました。生涯学習の目的は、自己を高め、自らが目標とする自分らしい生き方を実現すること、互いに学ぶことの楽しさを認め合い、自分らしい社会との関わり方を持つこと、そして地域の課題を解決し、豊かな地域社会を創造することにあります。つまり本市がこれまで大切にしてきた「主体性」「社会性」「郷土愛」の三つの力は、子どもだけでなく

ふるさとを愛し、学び続ける人を育てる恵那の教育



ふるさとを愛し、学び続ける人を育てる

く、大人も高齢者も、生涯を通じて身に付けていくべき力であるといえます。

「市教育振興基本計画」では、市民一人一人の心に三学の精神が息づき、「主体性」「社会性」「郷土愛」の三つの力を生涯にわたって身に付けていく、「ふるさとを愛し、学び続ける人を育てる恵那の教育」を計画の基本理念としています。この基本理念の実現に向けて、次の三つの基本目標を設定しています。

①自ら学び、社会を生き抜く力を育む(主体性)
②人とのつながりを大切に
する、豊かな心を育む(社会性)
③ふるさとを愛し、誇りに
思う心を育む(郷土愛)

計画の推進に当たっては、三つの基本目標に基づき、「市三学のまち推進計画」「市スポーツ推進計画」「市子どもの読書活動推進計画」などの関連計画と整合を図りつつ、子育てや福祉、健康などの分野を所管する庁内関係部局との連携により、実効性の高い教育施策を推進していきま

計画(案)へ意見を

市では、皆さんの意見を計画に反映させるため、恵那市教育振興基本計画(案)についての意見を募集します。

計画(案)は、市役所内の学校教育課と情報公開コーナー、各振興事務所、中央図書館で閲覧できます。市ウェブサイト (<http://www.city.ena.lg.jp>) にも掲載しています。

- 提出方法 表題を「教育振興基本計画」とし、郵便かファクス、電子メールで①氏名②住所③連絡先を明記の上、お寄せください。
- 締め切り 11月3日(火)
- 提出先 〒509-7292(住所不要) 教育委員会学校教育課 ☎26-2189
- ✉ gakkoukyouiku@city.ena.lg.jp
- 問い合わせ 学校教育課(内線470)